

平成30年2月20日

保護者の皆様へ

市立川島中学校長 山田 匠

## 平成30年度学校評価アンケートについて（お知らせ）

向春の候、保護者の皆様にはますますご清祥のことと存じます。また、日頃は本校教育にご理解ご支援をいただき厚くご礼申し上げます。

本年度も本校の教育活動についての「学校評価アンケート」をお願いしましたところ、お忙しい中にもかかわらず、多数の保護者の方々にご協力いただき誠にありがとうございました。その集計並びに考察を行いましたのでお知らせいたします。

このアンケートは、生徒や教職員にもほぼ同様に実施し、比較・分析できるようにいたしました。この結果とご意見・ご要望を生かし、生徒たちがより一層充実した中学校生活を送れるよう、さらに教育活動の見直しや改善を検討していきたいと思っております。ご覧いただきご意見等ございましたらお知らせください。ご協力誠にありがとうございました。

### 1 アンケートの実施状況

#### (1) 実施日

平成31年1月28日（月）～平成31年2月4日（月）

#### (2) 回答数

保護者	124名	回答率	97.6%
生徒	122名	回答率	96.0%
教職員	19名	回答率	100.0%

### 2 集計結果

各項目の詳細なデータ結果は本校のホームページで公開していますのでご確認ください。



クリック →

※裏面に続く

## 平成30年度市立川島中学校 学校評価のアンケート結果

### 1 集計結果

#### (1) 生徒からの評価【そう思う、だいたいそう思うを合わせた肯定群について】

① 肯定群が高い項目		%	② 肯定群が低い項目		H30	H29
問15	学校は、きまり（交通ルールやスクールマナー）をしっかり守るよう指導している。	96.7	問18	私は、将来の夢をもっている。	55.8	49.6
問16	学校は、災害（地震や火災）が発生したとき、安全な行動ができるように指導している。	95.1	問19	私は自分に自信を持てるようになってきている。	55.7	
問14	学校は登校時間やチャイム着席など、時間を大切にしよう指導している。	90.9				

#### (2) 保護者からの評価 【そう思う、だいたいそう思うを合わせた肯定群について】

① 肯定群が高い項目		%	② 肯定群が低い項目		H30	H29
問14	お子さんは、ヘルメット着用など、交通ルールやスクールマナーを守っている。	96.8	問19	お子さんは、将来の夢をもっている。	54.0	52.8
問4	お子さんは、人権を尊重し、いじめや差別を許さない態度が育っている。	92.7	問3	お子さんは、自分の考えや意見を上手に伝えるなど表現力が育っている。	61.0	54.4
問7	お子さんは、生命を大切に、自他を大切にすることが育っている。	91.9				

#### (3) 職員の自己評価 【そう思う、だいたいそう思うを合わせて】

① どちらかという肯定群が低い項目		H30	H29
問19	生徒は、将来の夢を持っている。	61.1	70.6
問4	生徒は、自分の考えや意見を上手に伝えるなど、表現力が育っている。	72.2	82.4
問5	生徒は、人権を尊重し、いじめや差別を許さない態度が育っている。	72.2	88.3

### 2 分析

アンケートの項目は、学校教育目標や目指す学校像「五校」を踏まえて作成しています。

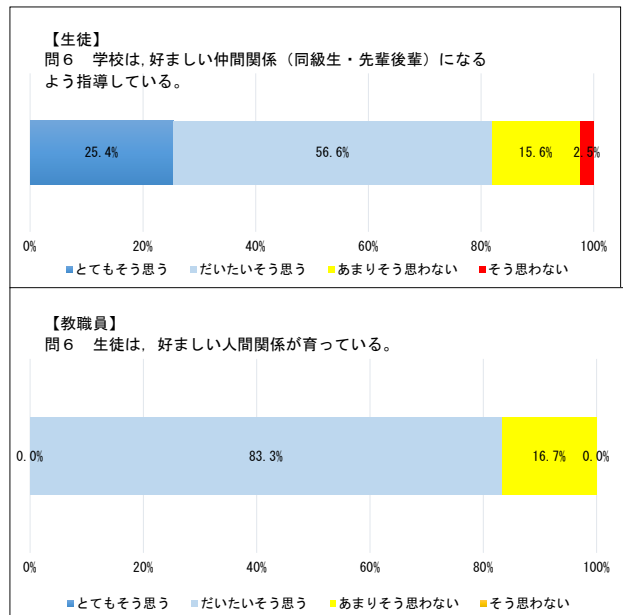
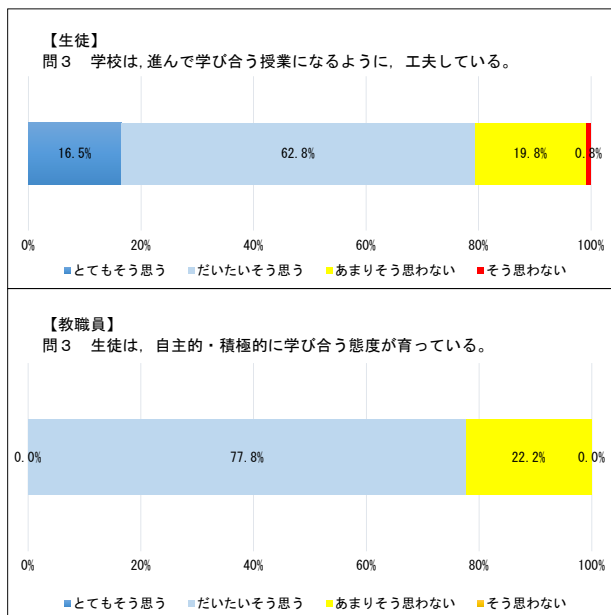
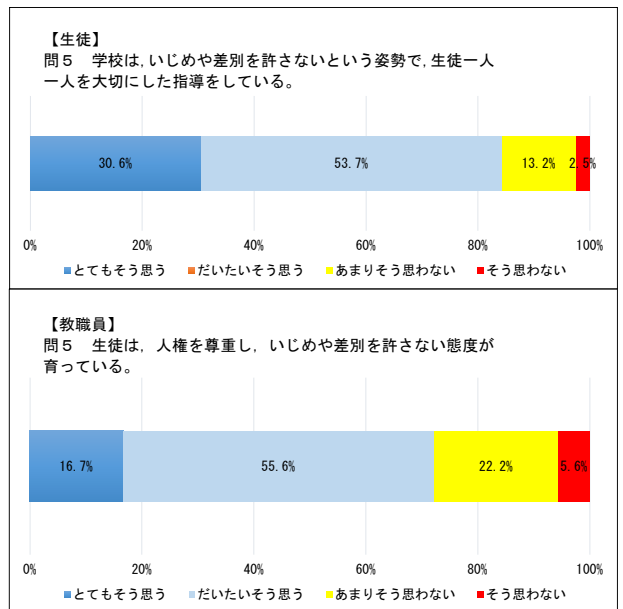
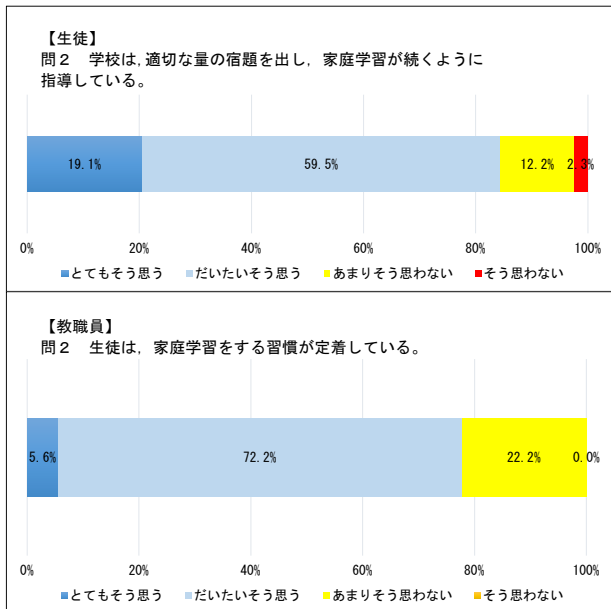
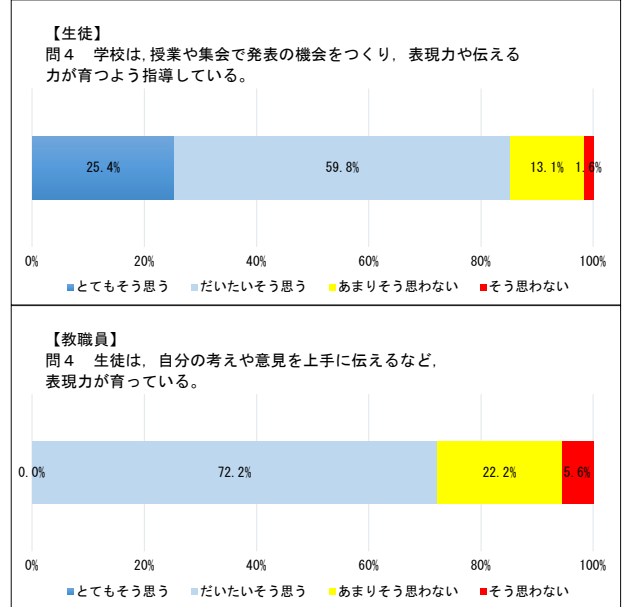
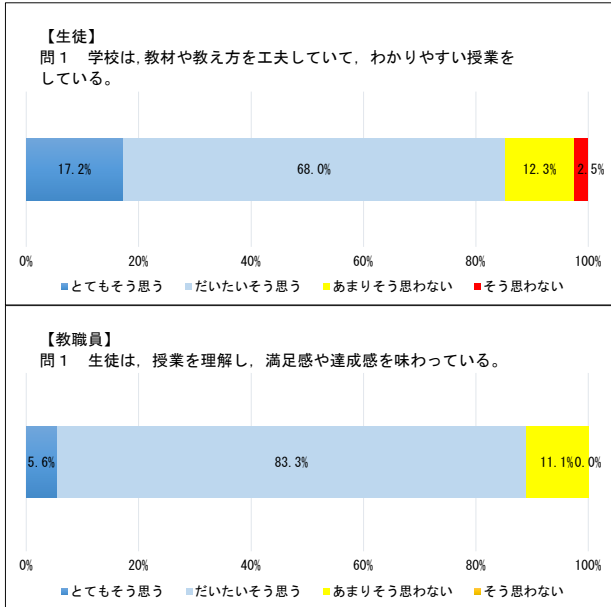
(生徒) (保護者)

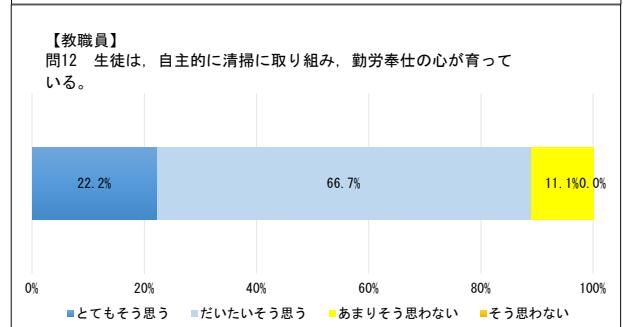
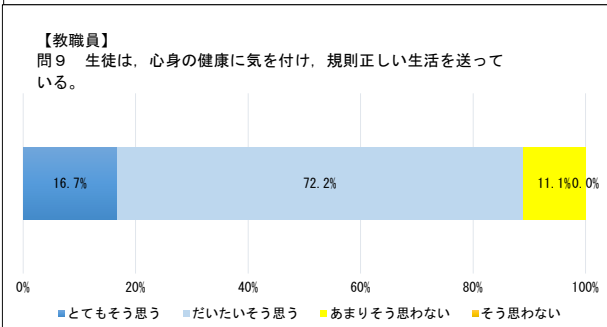
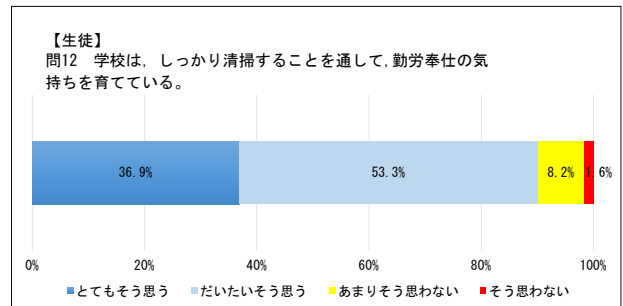
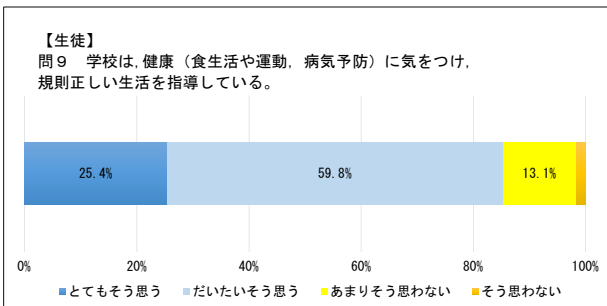
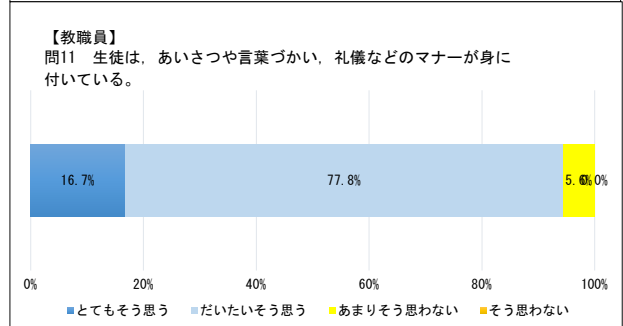
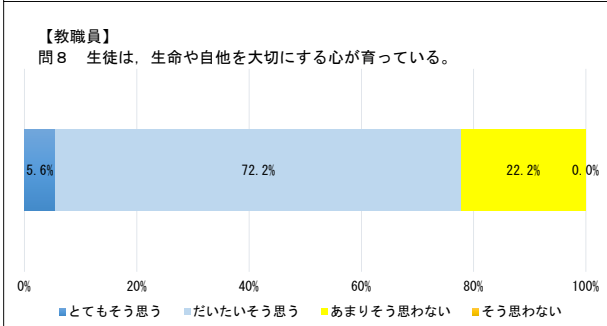
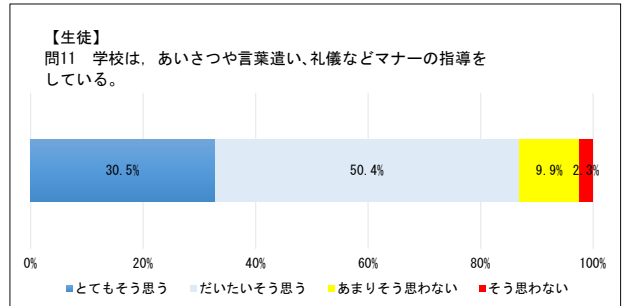
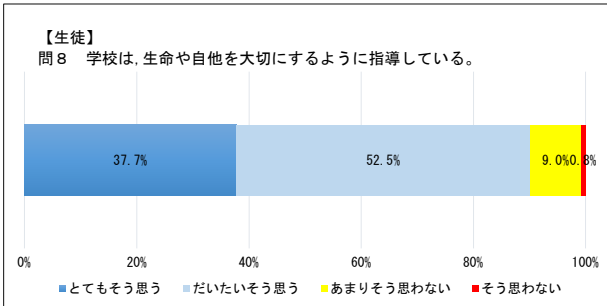
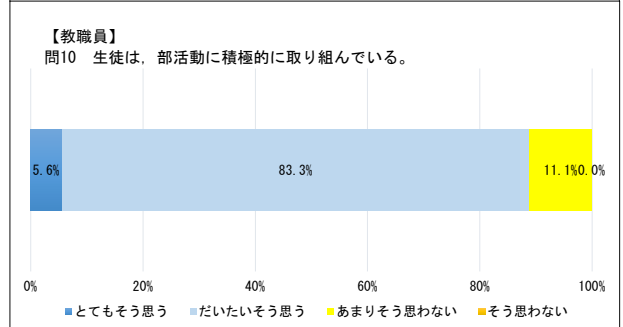
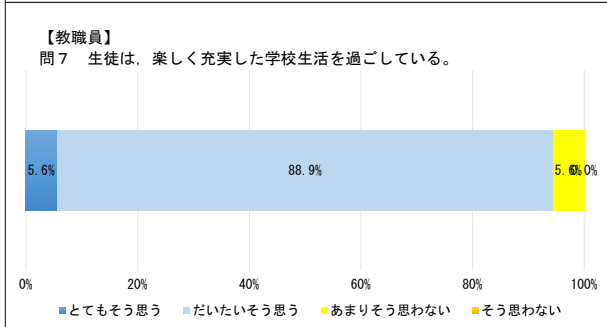
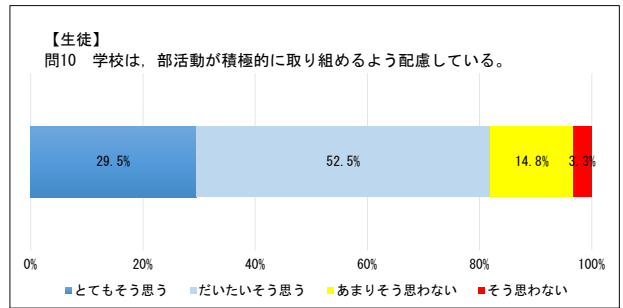
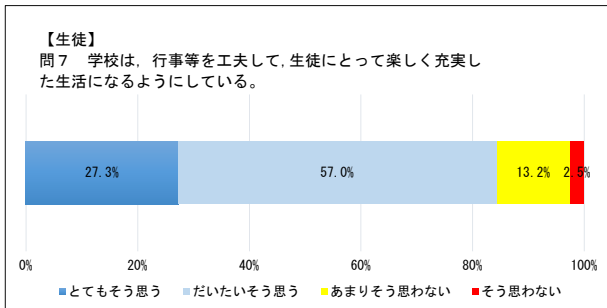
- 質問項目①～④ ①～③ : 進んで学び合う学校 (学力向上の視点)
- 質問項目⑤～⑧ ④～⑦ : 人権を尊重し楽しい学校 (仲間づくり・人権感覚を育成する視点)
- 質問項目⑨・⑩ ⑧・⑨ : 体を鍛え元気な学校 (体力向上・健康管理の視点)
- 質問項目⑪～⑬ ⑩～⑫ : 礼儀正しく美しい学校 (道徳心・勤労奉仕の視点)
- 質問項目⑭～⑰ ⑬～⑯ : 規則を守り安全安心な学校 (公共心・防災・学習環境整備の視点)
- 質問項目⑱～⑳ ⑰～⑳ : 生徒のこと、情報公開等、その他

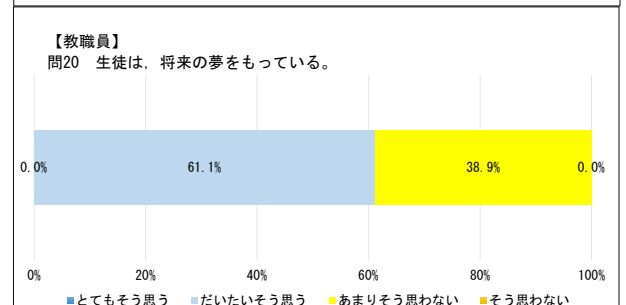
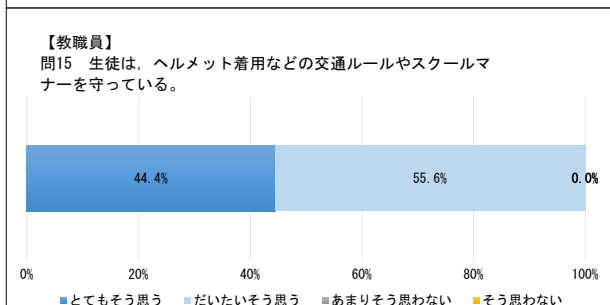
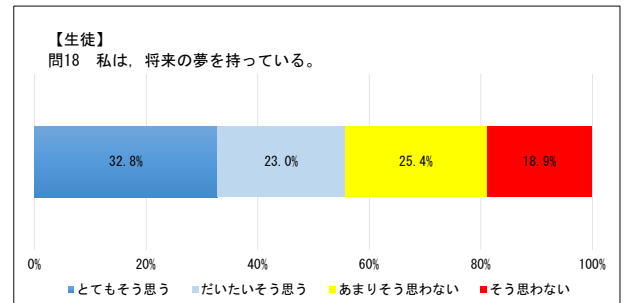
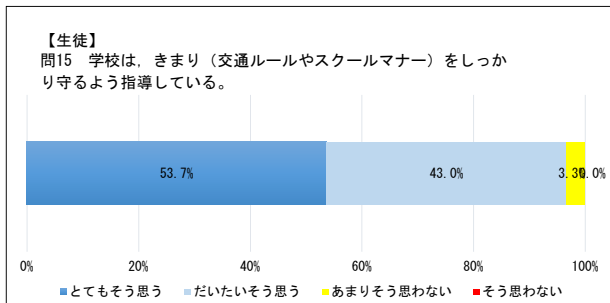
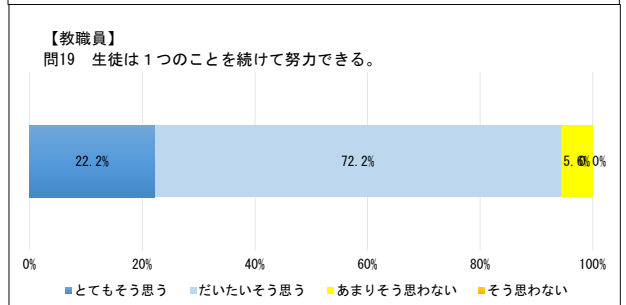
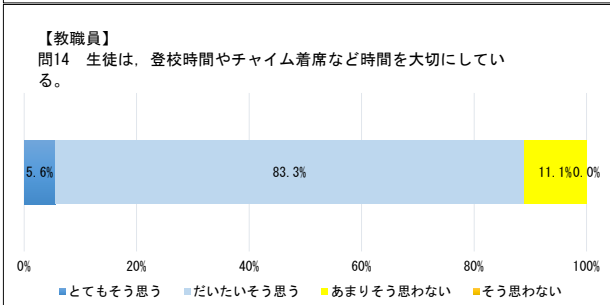
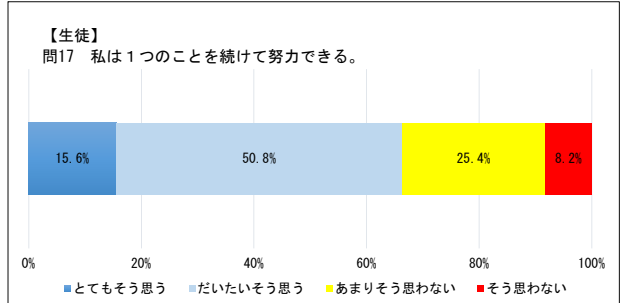
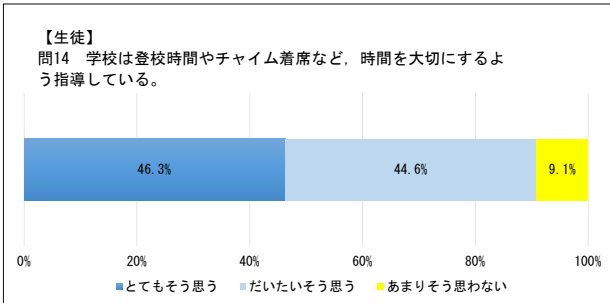
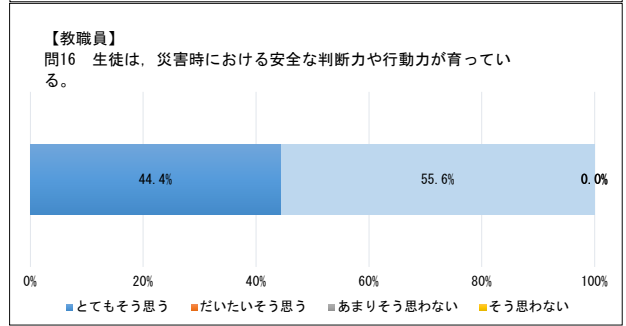
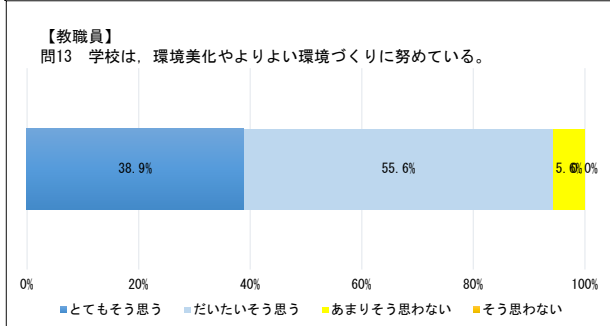
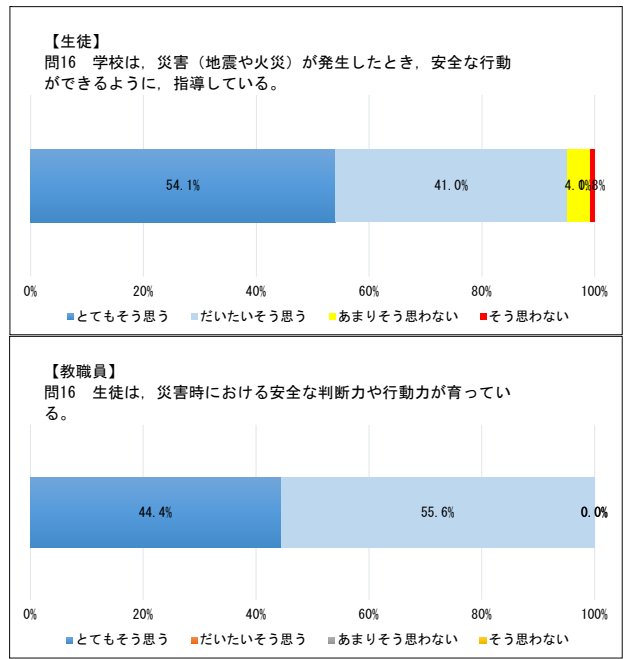
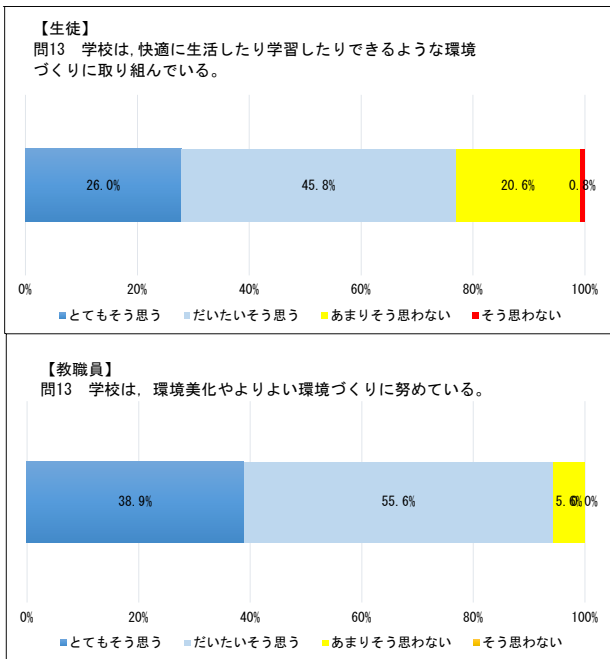
○ 学校教育目標や目指す学校像「五校」の達成状況は、生徒の評価の結果が「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定回答が全てほぼ75%を超えていることから、「おおむね達成できている」と判断できます。一方、「自主的に勉強する態度や家庭学習する習慣」の項目では、昨年度と同様、生徒・保護者・教職員の肯定回答が他の項目に比べて低い状況にあります。学習の態度や習慣について家庭とも連携を図るとともに、学校でも家庭学習の重要性を指導し、内容の充実やチェック体制の統一など、様々な改善をしていき、学力向上を図っていく必要があります。

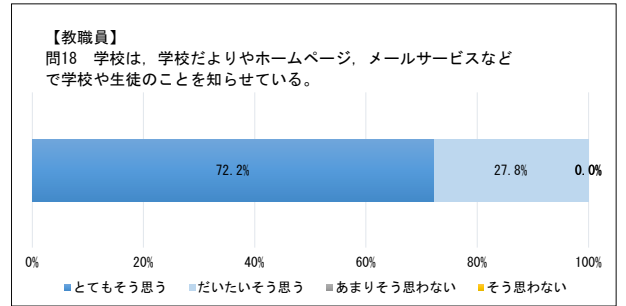
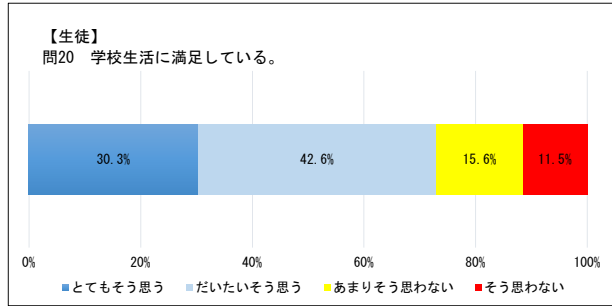
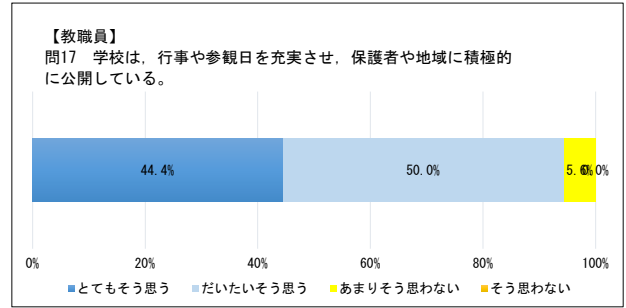
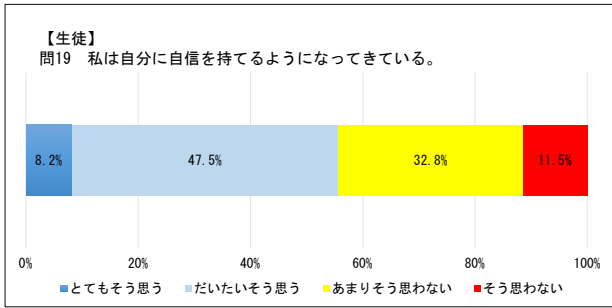
○ 生徒による評価の多くの項目は、ほぼ昨年度とよく似た結果ではありますが、その中で「私は自分に自信を持てるようになってきている」・「将来の夢をもっている」の項目が55.8%と、昨年の49.6%に比べて肯定回答の割合が大きくなりました。本年度の学校教育目標である「認める・鍛える・とことん続ける」を生徒自身が実践し、また、各学年や学級での集団づくりや、キャリア教育、道徳の授業、人権教育、学校行事等の様々な場面の工夫を通して自尊感情を高めることができきています。来年度もこれらの取組を進め、60%以上の生徒が自己肯定感を持つことができるようにしていきたいと思えます。

## 平成30年度学校評価アンケート（生徒・職員）集計結果









## 平成30年度学校評価アンケート（保護者）集計結果

